

進路指導室へようこそ 3

前橋女子高校進路指導部

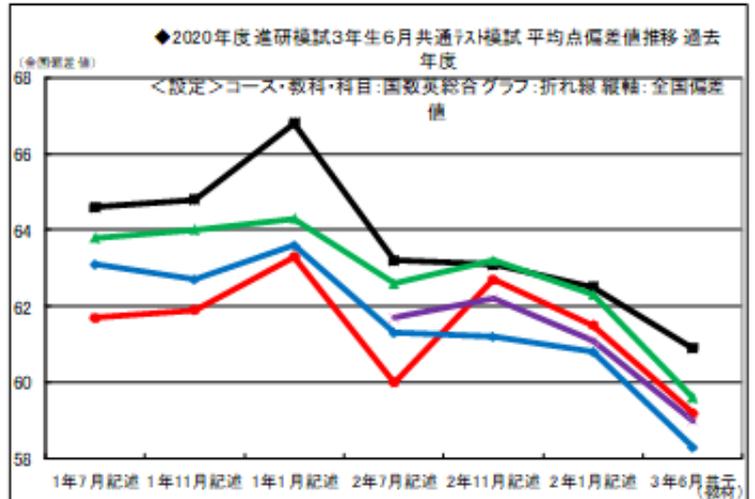
令和7年度 MJ 進路通信 第14号

令和7年6月13日(金)発行

■これからの目標は、期末テストと校外模試

光慧祭という、大きな行事が終わった今、皆さんの次の目標は24日から始まる大きな2つの試験(期末考査・校外模試)です。ほぼ連続の実施ですので計画的に準備をしましょう。まずは2つの試験の出題範囲を確認。共通する分野は期末対策がそのまま模試対策になりますね。模試のみの出題分野があれば、まず先に軽く復習しておきましょう(今日からやる!)。期末考査後に取り組む時間はありません。中間テストと比べ、科目数も多く試験期間も長いので早め早めの準備が大切になります。今回の学習時間調査からもう期末考査を意識して学習を進めたいものです。

校外模試は、各学年とも「スタートが肝心」です。右のグラフは過去5年間の前女生的学年別模試成績推移を表したのですが、最初の模試で好スタートをきった学年は、途中で多少の変動はあるにせよ、最終的には好位置をキープして受験本番に突入してい



ます(偏差値が徐々に下降するのは母集団の変化によるものでこれはどの学校にも見られる変化です)。校外模試は「先手必勝」。各学年とも「ロケットスタート」目指して頑張りましょう。

■共通テストの募集要項が発表されました

大学入試センターから、令和8年度大学入学共通テストの要項が発表され、試験日や時間割が提示されました。今年度の共通テストは1月17日(土)、18日(日)の2日間で実施され、その結果をもとに私大(共通テスト利用入試)や国公立大の出願先を決めていくこととなります。同時に令和9年度共通テスト大綱も公開され、現2年生の共通テストの実施が1月16日(土)、17日(日)となることも正式に決定しました。新課程での実施となる共通テストでは、国語や数学の試験時間に変更があったり、新教科「情報」が導入されたり、など変更点も多く、1回目の実施であった昨年の共通テストは戸惑いの声も多く聞かれました。また、昨年度の共通テストは難易度が比較的穏やかに設定されたこともあり、2期目の今回は昨年より難しくなるのでは、という予想もよく聞こえてきます(全く根拠はありません)。

| 試験日 | 出題教科 | 出題科目 | 試験時間 |
|-----|------------|--|--|
| 第1日 | 地理歴史 公民 | 『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』(注1) 『旧世界史A』『旧世界史B』 『旧日本史A』『旧日本史B』 『旧地理A』『旧地理B』 『旧現代社会』『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』 | 2科目選択 9:30~11:40(注2) 1科目選択 10:40~11:40 |
| | 国語 | 『国語』 | 13:00~14:30 |
| | 外国語 | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』 | 『英語』【リーディング】 『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』 【筆記】 15:20~16:40 『英語』【リスニング】 17:20~18:20(注3) |
| 第2日 | 理科 | 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』(注1) 『物理』『化学』『生物』『地学』 | 2科目選択 9:30~11:40(注2) 1科目選択 10:40~11:40 |
| | 数学① | 『数学I、数学A』『数学I』 『旧数学I・旧数学A』『旧数学I』 | 13:00~14:10 |
| | 数学② | 『数学II、数学B、数学C』 『旧数学II・旧数学B』『旧数学II』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』 | 15:00~16:10 |
| | 情報 | 『情報I』『旧情報』 | 17:00~18:00 |

共通テストの出願は、今回から個別のweb出願方式に変わります。今月中旬に「受験案内」がweb掲載され、来月のLHR時に「共通テスト出願説明会」を実施し、マイページの作成に入ります。特に3年生の皆さんは、大学入試センターのHP等も常に確認し、最新の情報も押さえておきましょう。

■ 3 学年進路講演会

12日に3学年対象の進路講演会が開催されました。駿台予備校から講師の先生を招き、「現役合格に向けて」と題して、今後の受験期における心構え等について話していただきました。3年生向けの話ではありますが、1・2年生の皆さんにもいずれ関わる話ですので、講演の概要をまとめました。ご家庭での話題にしていいただければと思います。

「現役合格に向けて」

2026 年度入試における主な話題

- ・ 共通テスト新課程 2 年目
出願手続き web 化→学校の指示に従って動けば心配無用
- ・ 女子枠拡大の動き
難関大でも拡大→メリットデメリットを踏まえ検討

共通テストで求められるもの

- ・ 読解力、思考力、発想力を問う問題へ
- ・ 一定の練習量、訓練は必要
- ・ 自分なりのやり方（取り組み方）を決めておき、秋の模擬試験で実践する

配点比の小さい難関大では共テはあまり関係ない？

- ・ 東大は 1 : 4、東北大はおよそ 1 : 2 だが・・・
- ・ 個別試験の平均得点率は共テより低いので、配点比ほど大きな差はない（共通テストは難関大でも無視できないウエイト）

模試によって偏差値の意味は変わる

- ・ どの模試の偏差値なのかによって表す情報は違う
- ・ 例えばベネッセでは 70 を超えるのに駿台では 50 に届かない、ということは、複数の分野を融合した問題を苦手としている可能性がある

個人成績表のどこを見るか？

- ・ 判定よりも見るべきものは、「分野ごとの得点率」
前女の平均を下回っている分野は、苦手分野となっている可能性がある（早急に手当が必要）
- ・ 答案からも分かることはたくさんある
答案を丁寧に見直すことでたくさんのことに気づく

どんなタイプの生徒が入試に強いのか？

- ・ 「AAC よりも BBB」
苦手科目を抱える生徒より、「突出した得意科目がなくても満遍なく得点できる生徒」のほうが強い
- ・ 得意科目を伸ばすより、苦手科目を標準レベルまで上げることのほうが負担は少ない

まとめとして

- ・ テーマをもって、まとまった勉強時間が確保できるのは夏休み（8月）しかない
- ・ 6月中に、やるべきことを洗い出し、7月にとりあえずやってみて、8月に本腰入れて取り組む
- ・ 最後まで諦めない（D判定でも第一志望最後まで諦めずに合格した生徒は意外に多い）

駿台 SUNDAI

20 2026年度入試での主なトピックス

- 1. 大学入学共通テスト 課程変更2年目**
前年度は新課程初年度。6教科予想平均点がアップした。
2年目の今年度、平均点ダウンか？
出願手続き電子化、初年度
- 2. 年内入試拡大の動き** 定員割れを押さえたい大学で年内入試拡大
併願可能な基礎学力テスト型の年内入試の拡大で、受験指導の考え方も変化している
- 3. 女性枠拡大の動き** 様々な価値観を持った人材を集めたい
準備の負担を考慮しながら…出願検討する
● 京都大・理、工
● 大阪大・基礎工
● 名古屋大・工(物理工)(マテリアル工)
● 広島大・理、工
● 埼玉大・工(機械工学・システムデザイン)(電気電子物理工学)(マテリアル工)
学校推薦型選抜や総合型選抜で新設

駿台 SUNDAI

23 大学入学共通テストのキーワード

- **読解力**(活字を読む、要旨をまとめる)
- **複数のテキスト**(速読力、要点をつかむ)
- **会話形式**(国語や英語だけでなく)
- **図表、グラフ、多様な資料**
- **日常的な事象**(教科を実社会に生かす)
- **初見の内容**(類題演習だけではダメ) **模試を活用**
- **分野融合型**(教科内容の真の理解)
- **深く、多面的・多角的な考察**
- **探究活動**(問題を自分で見つける経験)

駿台 SUNDAI

60 第一志望校合格のためのスケジュール<高3>

| 0学期 | 1学期 | | | 夏休み・夏期講習 | |
|--|-----|----|--|----------|----|
| 1月~3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 |
| 基礎学力養成 | | | 基礎学力完成・応用力養成 | | |
| ◆高1・高2までの学習総チェック&定着 ◆基礎事項の定着 ◆選択科目(理科)先取り ◆過去問を確読(数をこなす) 問題のタイプ、出題傾向、難易度etc →今後の学習の指針とする ◆面接・小論文用に情報収集 | | | ◆主要科目(英・数・国) →模試や問題集などで実力養成 ◆選択科目(理科・歴史) →本格的学習 ◆不得意科目・不得意分野 →夏休み中に克服 ◆小論文対策 | | |
| INPUT中心 | | | INPUT+OUTPUT | | |
| □高い目標を持ち宣言する →模試で第一志望を第一志望の欄に記入する □高校で勉強していることが上台 →教科書の内容を適用する(合否をみる) □「予習」→「授業」→「復習・質問」の習慣を身に付ける 授業の内容を漏らすことずる □マニュアルを求めない □学習時間の確保(土日の利用・隙間時間) □「わかった!」→「できる!」を積み上げる □生活のリズムを整える(良質な睡眠) □クラスで教えあう学習 | | | □単語・文法・用語・公式等の基本事項 →説明できるレベル 努力していると…壁が現れる 次のステージへ進む合図…。 | | |

駿台 SUNDAI

61 苦手科目の克服

★成績パターン別 現役合格率(全国模試)
※各科目の偏差値を、A:57.0以上、B:56.9~47.0、C:47.0未満でパターナ化

| 東北大・文系 | | 東北大・理系 (医・歯を除く) | |
|--------|-------|-----------------|-------|
| AAA | 63.2% | AAA | 68.9% |
| AAB | 61.0% | AAB | 64.6% |
| AAC | 43.3% | AAC | 46.3% |
| ABB | 46.9% | ABB | 51.9% |
| ABC | 35.5% | ABC | 37.2% |
| ACC | 25.0% | ACC | 29.4% |
| BBB | 44.8% | BBB | 47.3% |
| BBC | 36.4% | BBC | 32.6% |
| BCC | 28.6% | BCC | 27.9% |
| CCC | 0.0% | CCC | 10.0% |

駿台 SUNDAI

71 最後まであきらめさせない(国公立大学)

2023年度第2回駿台全国模試(9月実施)受験者のうち、第1志望を賣いた受験生の2024年度入試における合格率

| 判定 | 合格率 |
|------|-------|
| A 判定 | 87.0% |
| B 判定 | 75.0% |
| C 判定 | 59.2% |
| D 判定 | 45.6% |
| E 判定 | 17.4% |

D判定でも第1志望を最後まであきらめない生徒が45.6%も合格している

A 80%
B 60%
C 40%
D 20%
E 20%未満

※2024年5月14日時点の情報で作成 (第2回駿台全国模試時の志望校判定)